

嗅覚測定に用いる器材の推奨マークに関する規程

[制定 平成 27 年 10 月 19 日
最終改定 令和 6 年 9 月 30 日]

（目 的）

第 1 条 この規程は、公益社団法人におい・かおり環境協会（以下「本協会」という。）が嗅覚測定に用いる器材に対して与える推奨マークの事業における透明性、公平性を担保するために必要な事項を定めるものである。

（申請可能な器材）

第 2 条 申請対象とする器材（以下「申請器材」という。）は、以下の各号のとおりとする。

- 一 におい袋
- 二 試料採取袋
- 三 パネル選定用基準臭
- 四 その他嗅覚測定に必要な器材（第 4 条の委員会が認める器材）

（申請者）

第 3 条 推奨マークを申請できる者（以下「申請者」という。）は、以下のとおりとする。

- 一 器材の製造者
- 二 器材の販売者（輸入代理店を含む）

（器材推奨審査委員会）

第 4 条 推奨マーク付与の可否を審査するため、器材推奨審査委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 2 委員会は、委員 7 人以内により構成する。
- 3 委員は、学識経験者及び嗅覚測定の実務経験者の中から会長が委嘱する。
- 4 委員の任期は 2 年以内とする。ただし、再任を妨げない。
- 5 委員会には、委員の互選により選出する委員長、副委員長をおく。

（委員会の任務）

第 5 条 委員会は、申請器材の品質及び性能を審査し、その結果を会長に報告する。

- 2 委員会は、申請器材の種類毎の審査項目、審査方法、合否判断基準の改定の要否を審議し、必要である場合には、改正内容を会長に提言する。
- 3 委員会は、その他嗅覚測定に用いる器材推奨に関する事項について対応する。

（申 請）

第 6 条 申請者は、様式 1 の申請書および以下の表に示す数量の申請器材を添えて審査を申請する。

申請器材	数量
におい袋	30 枚
試料採取袋（5 リットル以上）	20 枚
パネル選定用基準臭	1 セット
その他嗅覚測定に必要な器材	委員会が必要と認めた数

- 2 材質及び製造方法等が同一であり、容量だけが異なっている試料採取袋は、同一器材とみなし一件の申請とする。この場合、審査用に提出する試料採取袋は、最大容積のもの、もしくは販売実績が最多のものとする。
- 3 上項の試料採取袋の場合、必ず申請する複数の容量を様式 1 の申請書に記載しなければならない。
- 4 提出された器材は、返却しない。

(審査項目)

第 7 条 申請器材の種類毎の審査項目は、次のとおりとする。

- 一 におい袋
無臭性、容積、密閉性、品質管理、不良品対応
 - 二 試料採取袋
無臭性、安定性、密閉性、品質管理、不良品対応
 - 三 パネル選定用基準臭
原料の同定と濃度、容器の密閉度、品質管理、不良品対応
- 2 各審査項目に対する審査方法、合否判断基準は、別に定める。

(合否の通知)

第 8 条 委員会の審査結果で合格となった申請器材は、本協会が推奨する嗅覚測定に用いる器材と認定する。その証として、会長は合格確認書を申請者に交付する。

- 2 申請者は、合格した申請器材に本協会が定める推奨マークのシールを貼付けた場合に限って、本協会の審査に合格した製品であることを公表することができる。
- 3 委員会の審査の結果、不合格となった場合にはその旨を申請者に通知する。

(推奨マークのシール貼付の義務)

第 9 条 合格確認書を交付された申請者は、本協会が推奨することを謳った申請器材を販売する際、本協会が定める推奨マークのシールを器材一つ一つに貼付しなければならない。

- 2 におい袋については、シール貼付の代わりに推奨マーク印刷による表示をすることができる。
- 3 推奨マークの図案については別に定める。
- 4 申請者は、推奨マークの使用及び広告等に当たっては、不当景品類及び不当表示防止法その他の関係法令を遵守するとともに、消費者に環境保全上好ましくない誤解を与えるような表示又は表現は避けなければならない。
- 5 申請者は、環境関連法規及び消費者関連法規を遵守しなければならない。

(推奨器材の公表)

第 10 条 本協会は、審査に合格した器材を機関誌「におい・かおり環境学会誌」及び本協会ホームページへの掲載により公表する。

(審査費用及び推奨マークのシール代金)

第 11 条 申請者は本協会が通知する審査費用を期日までに本協会に支払わなければならない。

- 2 申請者は推奨マークの貼付にあたって、下表に示す推奨マークのシール代金を本協会に支払わなければならない。支払い時期は本協会と申請者の協議により決定する。

申請器材	推奨マークのシール代金（税別）
におい袋	3 円／1 枚
試料採取袋（5 リットル以上）	30 円／1 枚
パネル選定用基準臭	300 円／1 セット
その他嗅覚測定に必要な器材	別に定める

※なお、上記は税別の金額とし、支払い時円未満端数は四捨五入とする。

（合格確認書の有効期間）

第 12 条 合格確認書の有効期間は 5 年とする。

2 合格確認書の更新を希望する者は、有効期間満了の 2 ヶ月前までに様式 2 に必要事項を記入し、第 6 条第 1 項に示す数量の申請器材を添えて更新の申請をしなければならない。

（抜き取り検査）

第 13 条 本協会は、合格確認書を交付した器材について、必要に応じて抜き取り検査をすることができるものとする。

（変更の届け出）

第 14 条 申請者は、審査時以降に器材の原料、材質及び製造方法等を変更した場合、その他器材の品質、性能に影響を及ぼすと考えられる変更を行った場合は、その旨を様式 3 により届け出なければならない。

2 前項の変更が行われた場合、合格確認書の有効期限に拘わらず、推奨を取り消し、合格確認書を失効させる。

3 変更後の器材に関しては、新規の申請として受け付ける。

（推奨の取り消し）

第 15 条 本協会は、申請者が次の号に該当する場合、推奨を取り消し、合格確認書を失効させる。

一 申請内容に虚偽の報告があったとき

二 合格確認書を得た器材の製造を中止したとき

三 使用方法等に違反があったとき

四 推奨費用の支払いが適正に行われなかったとき

五 有効期間を過ぎても更新の手続きを行わなかったとき

六 抜き取り検査及びその他の方法により、当該器材の品質又は性能が委員会の定めた基準を満たしていないことが明らかになったとき

七 この規程の目的に照らし、特に支障があると認められる事由が生じたとき

2 前項により推奨を取り消された申請器材は、推奨マークを貼付した当該器材の販売を中止しなければならない。

3 推奨を取り消された申請者は、使用していない推奨マーク（シール）を、速やかに本協会へ返却しなければならない。本協会は、返却された枚数分のシール代金を申請者へ返金する。

4 申請者は、第 1 項に該当する疑いがある場合、本協会が求める調査に協力し、直ちに情報を提供しなければならない。

5 本協会は、申請者が第 1 項に該当する疑いがある場合、認証制度の適正な実施を達成する範囲内において、申請者の本支店、委託先等への立入りを含む調査をすることができる。

6 本協会は、申請者が第 1 項に抵触していることが明らかとなった場合には、申請者に対し、前項の調査等を実施するために生じた調査費、その他の実費等を請求することができる。

7 本協会は、申請者が第 1 項に抵触していることにより、著しい損害を被る、あるいは被る可能性があるとして認められた場合には法的措置を執ることが出来る。

（不正使用通報協力義務）

第16条 申請者は、第三者及び他の申請者が推奨マークを不正に使用する事実を知ったときは、当該者の名称、所在、不正使用の内容を会長に報告しなければならない。

（権利譲渡等の禁止）

第17条 申請者は、本協会への書面による事前の承諾なくして、制度参加者の法的地位又は権利（推奨マークの使用権を含む。）を第三者に譲渡、担保提供若しくは転貸し、又は代理使用を許諾してはならない。

（その他）

第18条 この規程の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

（改 廃）

第19条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附則（平成27年10月19日 第2回理事会承認）

この規程は、平成27年10月19日から施行する。

附則（令和6年9月30日第2回通常理事会承認）

改定後の規程は、令和6年9月30日より施行する。

(様式1)

嗅覚測定に用いる器材の推奨マーク使用申請書

年 月 日

公益社団法人 におい・かおり環境協会
会 長 殿

(申請者)

法人名

代表者

印

嗅覚測定に用いる器材の推奨マークに関する規程第7条に基づき、下記の器材に推奨マークを使用することを希望するので、器材を添えて申請します。

記

<申請器材>

器材種類 (いずれかに✓印)	<input type="checkbox"/> におい袋 <input type="checkbox"/> 試料採取袋 (容量) <input type="checkbox"/> パネル選定用基準臭 <input type="checkbox"/> その他 ()		
器材名称 (製造番号)	()	製 造 年月日	
器材の原料 又は使用材質			
製造方法 (別紙見本を参照)			
担当者 連絡先	〒		
	機関名		
	部 署		
	担当者名		
	電 話		ファックス
	メールアドレス		

※自社において検査を行っている場合は検査結果を添付のこと

(様式 2)

嗅覚測定に用いる器材の推奨マーク使用更新申請書

年 月 日

公益社団法人 におい・かおり環境協会
会 長 殿

(申請者)

法人名

代表者

印

嗅覚測定に用いる器材の推奨マークに関する規程第 13 条第 2 項に基づき、下記の器材の推奨マーク使用の更新を希望するので、器材を添えて申請します。

記

<申請器材>

器材種類 (いずれかに✓印)	<input type="checkbox"/> におい袋 <input type="checkbox"/> 試料採取袋 (容量) <input type="checkbox"/> パネル選定用基準臭 <input type="checkbox"/> その他 ()		
器材名称 (製造番号)	()	製 造 年月日	
器材の原料 又は使用材質			
製造方法 (別紙見本を参照)			
担当者 連絡先	〒		
	機関名		
	部 署		
	担当者名		
	電 話		ファックス
	メールアドレス		

(様式3)

嗅覚測定に用いる器材の推奨マーク使用変更届出書

年 月 日

公益社団法人 におい・かおり環境協会
会 長 殿

(申請者)

法人名

代表者

印

嗅覚測定に用いる器材の推奨マークに関する規程第15条第1項に基づき、下記の推奨マーク器材に変更がありましたので届出いたします。

記

<申請器材>

器材種類 (いずれかに✓印)	<input type="checkbox"/> におい袋 <input type="checkbox"/> 試料採取袋 (容量) <input type="checkbox"/> パネル選定用基準臭 <input type="checkbox"/> その他 ()		
器材名称 (製造番号)	()	製 造 年月日	
変更時期			
変更内容			
変更理由			
担当者 連絡先	〒		
	機関名		
	部 署		
	担当者		
	電 話		ファックス
	メールアドレス		